

公益社団法人インテリア産業協会 令和7年度定時社員総会を開催

公益社団法人インテリア産業協会（会長：檜木田 敦）は、令和7年6月24日（火）に京王プラザホテル（東京都新宿区）にて令和7年度定時社員総会を開催しました。総会では令和6年度の事業報告が行われ、同決算が承認されました。また、下記を重点方針とする令和7年度事業計画と収支予算が報告されたのち、役員の退任に伴う補欠選任が原案どおり承認可決されました。（別紙参照）

総会終了後、会員間の情報交換会が行われ、盛会のうちに終了しました。

記

【令和7年度事業方針】

経済状況は雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等により、緩やかに改善してまいりましたが、一部の地域での地政学的不安定さが長期化するなか、物価の上昇、欧米での高い金利水準の継続や中国経済の停滞、アメリカの政権交代などが、日本のみならず、世界の経済活動に大きな影響を与えると予想されます。このような環境の中、今年度協会は以下の協会活動を通じてインテリアに興味を持つ国民や事業者ならびに事業従事者を増やし、我が国のインテリア文化の醸成向上を通じて国民の住生活のさらなる向上に貢献します。

1. 協会活動全般

令和7年4月1日から施行された改正公益法人法の制度に対応したガバナンス強化および遵守による事業の透明性の強化、従来の公益目的事業の活性化に向けた施策の実施、また、収益事業の安定的な実施のためのコンテンツ開発など、有機的展開により効果的な事業運営を図り、インテリアコーディネーター（以下、IC）・キッチンスペシャリスト（以下、KS）資格の取得希望者や会員の増加ならびに資格取得者の登録、更新を強化します。

2. 資格認定試験

資格認定試験のIC一次試験およびKS学科試験のCBT方式への変更による影響や、近年の受験申込者の動向の分析により、受験申込者増加に有効な施策の実施に注力いたします。

3. 能力向上・育成関連（公益目的事業）

環境や市場の変化に対応すべく、ICハンドブックとKSハンドブックの改訂を計画的に進めます。また、一般生活者向けの講座事業の定型化、全国展開に向けて本部支部連携の強化を図ります。

4. 情報・広報活動関連

中期的な情報・広報活動を視野に入れ、一般生活者や会員に協会活動を広く発信し、AI利用を含めた、有効な情報を提供する方法の検討、開発を推進いたします。

5. 収益事業

引き続きインテリアに関するプロフェッショナルを育成するため、講座事業や情報提供事業の拡充に向け、体制整備とシステムの構築に注力します。また、新規資格登録者に対する情報提供を強化します。

以上

公益社団法人インテリア産業協会

令和 7 年 6 月 定時社員総会以降の役員体制

★令和 7 年 6 月 補欠選任

	役 職	氏 名	常勤・非常勤の別
1	会長（代表理事）	檜 木 田 敦	非 常 勤
2	副 会 長	稲 川 達 雄	非 常 勤
3	専務理事（業務執行理事）	市 川 祐 次	常 勤
4	理 事	有 隅 真 三	非 常 勤
5	理 事	井 元 智 之	非 常 勤
6	理 事	宇佐見 壽 治	非 常 勤
7	理 事	加 藤 信	非 常 勤
8	理 事	神 谷 悟 ★	非 常 勤
9	理 事	喜 多 大 悟	非 常 勤
10	理 事	窪 井 健 司	非 常 勤
11	理 事	作 本 明 彦 ★	非 常 勤
12	理 事	佐々木 和馬★	非 常 勤
13	理 事	田 口 みやま	非 常 勤
14	理 事	田 中 久 晶 ★	非 常 勤
15	理 事	富 田 州 正	非 常 勤
16	理 事	丹 羽 浩 之	非 常 勤
17	理 事	和 田 充	非 常 勤

1	監 事	佐 戸 川 清	非 常 勤
2	監 事	光 岡 朗	非 常 勤